

一般社団法人日本口蓋裂学会
次世代育成事業 2023 年 度 若手研究者海外発表奨励制度のお知らせ

海外研修奨励制度委員会
委員長 隅田 由香

1. 趣旨および概要

国際学会開催を 2025 年に控えた本学会において、口唇裂・口蓋裂医療の発展に寄与する国際的・学際的な研究者を育成し、振興および施設間の連携を強めるための事業として、一般社団法人日本口蓋裂学会若手会員の国際学会発表を援助する、若手研究者海外発表奨励制度を 2021 年に設立いたしました。

本年は 2023 年 11 月に台湾で開催される APCA, APCLPC (<https://www.cgforum.tw/abstract.html>) における発表者の援助を行います。つきましては以下を熟読のうえ、ご応募ください。

2. 応募資格

次の (1) (2) 両方を満たすものに応募資格がある。

- (1) 一般社団法人日本口蓋裂学会の若手会員 (40 歳以下で、大学院博士課程在籍中または会員歴 5 年以上の者)
- (3) 抄録投稿を行い、採択通知を受け取った者。

3. 採択件数・援助内容

- ・採択件数は若干名とし、援助金を支給する。
- ・援助金の使用用途は海外発表に関するものとし、詳細は各採択者の裁量に任せる。

4. 応募方法

- (1) 募集時期 APCA/APCLPL より抄録採択通知を受けてから 2 週間以内に応募すること。
- (2) 応募サイト URL : <https://forms.gle/VBumTa5DMNPhgTfFA>

(3) 応募サイト入力内容

本学会指定の応募サイトにて①応募者基本情報 (氏名, 所属等), ②国際学会参加にて実現したいこと (600 字以内) ③採択された学会発表抄録を入力し, ④採択証明書 (Cleft2022 学会事務局からのメールの写しなどで可), ⑤顔写真, ⑥業績目録 (書式自由), ⑦大学院在籍証明書 (大学院生の場合), をアップロードする

6. 審査・選考方法

本学会海外研修選考委員会により遺候補者を決定し、理事会にて承認する。

7. 注意事項

- (1) 提出書類は、一切返却しない。
- (2) 学会終了後、成果報告書を提出する。